

【速報】

鳴瀬川総合開発事業マネジメント委員会 結果 (開催日:令和3年11月16日 場所:鳴瀬川総合開発工事事務所 大会議室)

事業名 (箇所名)	実施箇所	事業期間等	総事業費(億円) 上段:前回評価時 下段:現時点	事業を巡る社会経済情勢等の変化	主な事業の進捗状況	主な事業の進捗の見込み	コスト縮減や代替案等の可能性
鳴瀬川総合 開発事業	宮城県 加美郡加美町	平成4年度～令和18年度	約1,450億円 (※基本計画作成手続き中) 約1,450億円	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も引続き社会経済情勢等の変化を考慮し、柔軟に対応すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年12月に基本計画が公示、令和3年9月に鳴瀬川総合開発事業に伴う損失補償に関する協定が締結されたことを確認した。 ・工事着手に向けた用地調査、ダム本体関連、付替道路等の調査・設計が順調に進捗していることを確認した。 ・令和2年度までの執行額について確認した。 約 158.9億円 進捗率 約11.0% ・損失補償について丁寧な対応を心がけること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年9月25日に鳴瀬川総合開発事業に伴う損失補償に関する協定を締結を確認した。今後、用地取得・保安林解除の段階になったことを確認した。 ・工事着手に向けた用地調査、ダム本体関連・付替道路等を継続して実施することを確認した。 ・地すべり調査について、引き続き慎重に実施すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コスト縮減となる付替道路設計による線形の見直し、工程監理となる他機関との申請の工夫及び、生産性向上となるi-constructionの取り組みについて確認した。 ・最新の知見、新技術の活用、ICT技術を活用した設計・計画・施工等を設計段階から盛り込み、品質確保及びコスト縮減が出来る様、引き続き工夫していくこと。